

農業委員会からのお知らせ

1. 賃借料情報

平成 21 年 12 月 15 日に施行された改正農地法により、標準小作料制度が廃止されました。
改正農地法第 52 条の規定に基づき農地の賃借料情報の提供を行いますので、農地の賃借契約の目安として
ください。
平成 24 年 1 月から 12 月までに締結(公告)された智頭町内の賃借料水準(10 a 当たり/年)は、以下のと
おりです。

賃借料							使用賃借(賃借料無料) データ数
地目	区域	地帯区分	平均額	最高額	最低額	データ数	
田	A	市瀬・下中島・湯屋・下町・中町・上市場・河原町・奈留・久志谷・篠坂・早瀬・野原・木原・横田・山田・十日市・大坪・岩神・坂原・中田・新見	8,000 円	17,000 円	5,000 円	8 件	24 件
	B	A. C 区域を除く全域	9,000 円	15,000 円	8,000 円	24 件	
	C	板井原・芦津・八河谷・新田・駒帰	6,000 円	6,000 円	6,000 円	11 件	
畑	全 域		— (データなし)	— (データなし)	— (データなし)	0 件	0 件

※ 1 データ数は、集計に用いた筆数です。 ※ 2 物納(米 1 俵等)43 件は、集計から除外しています。
※ 3 金額は、算出結果を四捨五入し 100 円単位としています。
詳しくは、農業委員会にお尋ねください。

2. 智頭町農作業受託料金表(平成 25 年)

作業種別	方法	基 準		税込価格	備 考
農 作 業 賃 金	日 当	8 時間		6,400 円 ～ 7,200 円	
耕 う ん	請 負	10a 当たり (約一反)	基 盤 整 備 田	7,350 円	2 番すきは 60%
			未 整 備 田	8,400 円	
代 か き	請 負	10a 当たり	基 盤 整 備 田	5,250 円	
			未 整 備 田	6,300 円	
機 械 田 植	請 負	10a 当たり	基 盤 整 備 田	7,350 円	稲箱 18 個基準
			未 整 備 田	8,925 円	
バ イ ン ダ ー	請 負	10a 当たり	基 盤 整 備 田	7,350 円	ひも代を含む
			未 整 備 田	9,450 円	
コ ン バ イ ン	請 負	10a 当たり	基 盤 整 備 田	16,800 円	倒伏・湿田は増
			未 整 備 田	18,900 円	
ハ ー ベ ス タ ー	請 負	10a 当たり	は ぜ 架 け 稲	8,400 円	
			刈り倒し 稲	12,600 円	
農 薬 散 布	賃 借	10a 当たり		1,050 円	機械（燃料付）
	請 負	10a 当たり		2,100 円	薬剤は委託者持ち
生 も み 運 搬	請 負	10a 当たり		2,625 円 ～ 3,150 円	ライスセンター等までの運賃
乾 燥	請 負	コンバイン用 1 袋当たり		367.5 円	粃ずりは業者価格と同額
		60kg 当たり		1,100 円	
畦 塗 り	請 負	m 当たり		85 円	
* 面積は実面積〔畦畔を除く〕・交通費は実費支給・悪条件田・倒稲・燃料等は双方で協議して決めてください。 また、特殊な機械装備付きは 2 ～ 3 割増とし双方で協議して決めてください。 * 作業受託により農機具を借りて行う業種別の作業賃金は上記金額の半額とします。					

けがや事故を起こさないよう無理なことは避けて、安全で快適な農作業を行いましょう。

問合せ先

智頭町農業委員会

草刈

☎ 75 - 4121

智頭町百人委員会生活環境部会環境グリーンプロジェクト受賞作品 (小学校上学年の部)

智頭町の将来を担う子どもたちが、地域の環境に関心を持ち、自然豊かなみどりの風が吹くまちの良さを啓発することを目的に町内小・中学生を対象にポスターの募集を行いました。たくさんの応募ありがとうございました。厳正なる審査の結果、受賞者が決まりました。おめでとうございます。



優秀賞 金谷 すみれ 澄礼さん



最優秀賞 坂本 ちなり 千苗さん



優秀賞 西尾 はるき 春稀さん



5 日市の様子

ヤング交流記②
国際交流員 酒本 和昌
韓国に来て、4ヶ月が経ちました。韓国語の文法を勉強し、単語もそれなりに覚えました。会話についてはまだまだです。
しかし、良い仲間がたくさんできました。この仲間のおかげで4ヶ月を楽しく過ごすことができました。残り8ヶ月、絆を深めながら、さらにたくさんの方の仲間を作りたいと思います。
5日市 1月20日(日)
楊口郡の市内では、5日、10日、15日、20日、25日、30日の5日毎に市が開催されます。
衣類、鮮魚、野菜等たくさんのもので売られています。今日は日曜日なので特に、多くの人で賑わっています。



練炭の配達風景

練炭の配達 1月23日(水)
韓国では、暖房の燃料に練炭を使用する家庭があります。その中で、低所得世帯に練炭を補助する事業があります。これが練炭の配達です。
楊口郡庁の職員とボランティアの人達が、対象の家に行き、練炭を倉庫まで運びます。ボランティアの中には中学生らしい子ども達も参加し、賑やかに行いました。
日本では補助金、助成金といった形で行う制度を、韓国では現物を支給します。それを運ぶ作業を職員とボランティアの人達で行う姿は、心温まるものがありました。
日本でも低所得者は増加していますが、韓国も同様に所得格差が社会問題になっています。